

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 備前化成株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒709 - 0716 赤磐市徳富363	
本票作成	部署名：管理事業部 環境保全課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	栄養機能食品・健康補助食品・食品添加物の製造 従業員：226名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社工場		赤磐市徳富363	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 26 )年度排出量	目標年度(平成 29 年度)
	4,448 t CO <sub>2</sub>	5,364 t CO <sub>2</sub>	7,244 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26 )年度排出量
	①	本社工場	5,364 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度 ( 5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 26 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 0.6 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上金額 (億円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 26 )年度	目標年度
		63.543 CO <sub>2</sub> (億円)	63.918 CO <sub>2</sub> /(億円)	60.366 CO <sub>2</sub> /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

省エネ法の管理標準に基づき、エネルギー使用状況を把握しながら、省エネ対策に取り組んでおります。計画に盛り込んだ省エネ機器の更新につきましては、順調に温室効果ガス排出量の削減が進んでいるものと考えております。  
 弊社では電気使用量がエネルギー使用量の割合の大半を占めることから、電気の排出係数(平成24年度：0.000657→平成26年度：0.000719)の変更に伴い原単位あたりの排出量は増加しております。これまで以上に省エネルギー機器を積極的に更新し、温室効果ガス排出量の削減に取り組むたいと考えています。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認しております。
- ・省エネ推進会議で、省エネ技術等の情報交換や工場全体の節電等を推進しております。
- ・省エネ活動について顕著な成果をあげたグループに対して表彰制度を導入いたしました。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社工場	<p>(平成26年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率照明ランプ、灯具への更新 工場内の水銀灯を高効率照明へ変更及び照明数を見直しの実施。 (CO2削減量20t/年)</li> <li>・旧式の空調設備から省エネタイプへ更新 各工場内の旧式の空調設備を省エネタイプの設備に更新。 (CO2削減量28t/年)</li> <li>・コンプレッサーのインバータ機の導入等の省エネ対応 各工場内のコンプレッサーを省エネタイプのインバーター機に更新。 (CO2削減量20t/年)</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボイラーの使用燃料の変更 (CO2削減量270t/年)</li> <li>・旧式の空調設備から省エネタイプへ更新 (CO2削減量35t/年)</li> <li>・地下水汲み上げポンプの更新 (CO2削減量25t/年)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ活動を継続して実施しております。